石油にトップリつかった生活

わたしたちの日常生活は、〝石油にトップリつかった生活〟—といえます。

ナイロン、ビニロン、アセテートなどの繊維製品、インク、合成ゴム、電話機、合成洗剤、塗料、染料、肥料など数えればキリがないほどの製品が石油を原料としています。

自動車、飛行機、鉄道、船—これらのわたしたちの足も石油を動力源として動いています。

家庭生活をより明るく楽しくしてくれる暖房—この熱源も圧倒的に石油が多い。ビル暖房も石油で…。

水力発電から出発したわが国の電力も、いまでは約七〇㌫が石油を燃やした火力発電で賄われているといわれます。

このように、わたしたちの日常生活は石油と切り離せないものになっています。しかし、わが国は需要量の九九・六㌫を輸入に頼っています。そして、石油は無限ではないのです。限られた石油を有効に使うためにわれわれができることは何か—それは〝物を大事にする〟こと以外にない、といえるでしょう。

消費は〝美徳〟に非ず 今こそ価値観の転換を

〝消費は美徳〟のことばが巷間に流布された〝昭和元禄〟は終わった、といえます。いや、終わりにしなければならない時にきたといえます。

使い捨て時代から、物を大事に使う時代への転換が要求されているわけです。しかし、このようなものの考え方の転換は、一人や二人の人間の力ではとても不可能です。市民一人一人が、国民一人一人がそういう意識を持つことによって達成できるものです。

わたしたちの日常生活には、ウッカリ気づかないムダや、当然ムダにつながるのにムダとは認識していないムダーが大変多いようです。

たとえば、テレビのスイッチを切っておいても、電源を抜いておかないと五〜十㍗の電流が放流している、などは前者のムダに属するといえましょう。

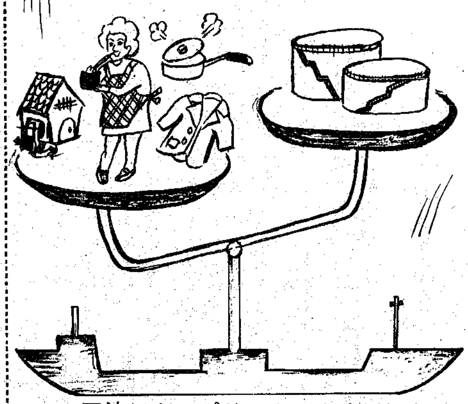
一方、市が月に一回行なっている耐久消費財の収集ステーションを見てみましょう。まだ十分使えるテレビ、冷蔵庫、自転車、茶だんす…など、数え切れないほどの品物が捨ててあります。

これなどは、「わたしの家庭ではもう不用だから…」という後者のムダの例といえます。子供には大人用の自転車を買ってやったから子供自転車はポイッと捨てる、のではなく、親戚や近所の家などで子供がいたら使ってもらう、というようにしたら、どんなにか有効な利用ができることでしょう。

衣類でもそうです。育ちざかりの子供は、一年も着ればもう体にあわなくなります。下の子供のいる家庭はまだ使えましょうが、いない家ではぼろ布同然に扱われるケースが多いでしょう。

むしろ捨てなければならないのは、「お古を人に上げるのは大変失礼だ」という、これまでわたしたちが〝美徳〟としてきた観念ではないでしょうか。

こう考えることこそが、品不足、資源不足、エネルギー危機—などを解消する道への第一歩ではないでしょうか。



石油にトップリつかった生活
日本は100%近い原油を輸入にたよっている。しかも油は無限ではない。

ケチケチ運動を推進
新潟市連合婦人会 新潟市生活学校

新潟市連合婦人会、新潟市生活学校が中心となって「ケチケチ運動」を推進しています。

「資源愛護のためケ（経済）チ（知恵）ケチ運動を進めましょう 市民の皆さまのご協力をお願いします。生活の中で知恵をはたらかせて倹約をすすめ、一日も早く経済の安定をはかりましょう」—というもので、①不要不急のものは買わない②買いだめに走らない③簡易包装に協力、ふろしきを持参しよう—の三つを運動のテーマに掲げています。

同運動推進本部では、業者を混えた懇談会を開いたり、街頭に出て市民に呼びかけたりして、積極的にPR活動を続けており、今後の活躍が一層期待されます。

ケチケチ運動の推進のチラシを配る連合婦人会・生活学校の皆さん

石油節減のため 温水プールは時間短縮 1月31日まで

冬でも水泳が楽しめる—と大好評を博している温水プールは、子供からお年寄りまで多数の市民で賑わっていますが、石油節減のため、一月三十一日まで開設時間を短縮しています。

市民の皆さんには、結果的にサービスの低下になりますが、主旨ご賛同のうえご協力くださいますようお願いします。

◇新しい開設時間
▼火〜金曜日 午後四時〜七時
▼土曜日 午後二時〜五時
▼日曜日 午前十時〜午後四時
▼月曜日 定休日

電気を上手に使おう 石油の節減につながります

石油危機に伴ない、各事業所や家庭の電気消費の節約も呼びかけられています。

東北電力の調べでは、同社の全管内の一か月使用電力量約三十億㌔ワットを一〇%節電することで約七万㌔㍑（ドラムカン三十五万本分）の重油が節約できるものと見込んでいます。

家庭内でも、テレビや冷蔵庫など、ちょっとした注意で、電気のムダ使いを防ぐことができます。電気を上手に使い、家庭用電力消費のムダをなくしましょう。

電気の上手な使い方

〔テレビ〕 手まめにスイッチを切りましょう。瞬間受像式テレビは、常に五〜一〇Wの電気が流れていますので、長時間見ないときは、電源をコンセントから抜いておきましょう。

〔こたつ〕 スイッチを入れればすぐ暖まるので、席を立つときはスイッチを切りましょう。また、こたつにマットなどを敷いて、畳に逃げる熱を防ぎましょう。

〔冷蔵庫〕 ドアの開閉はできるだけ少なくし、開放時間を短かくしましょう。また、背面の放熱器のホコリなどを掃除しましょう。

〔掃除機〕 集じん袋やフィルターを手まめに掃除し、集じん袋にゴミをためないようにしましょう。また、掃除の前に、部屋を整理しましょう。

〔洗たく機〕 洗たく物の量や汚れに応じて、タイマーを調節しましょう。すすぐ前に脱水すると、すすぎが短かくてすみます。

〔街路灯、門軒灯〕 昼間のつけっ放しはやめ、できたら自動点滅器などを利用しましょう。

ものを大事にする 標語を募集!!
締切りは22日まで

市では、市民一人ひとりが〝消費は美徳〟という考え方から脱却して、〝ものを大事にする運動〟を進めるため、次のとおり標語を募集します。どしどしご応募ください。

◆主題 ものを大事にすることは、不要不急のものを買わない、買いだめをしない、品不足の解消—などにつながり、ひいては物価抑制、エネルギー資源の保護にもつながります。

このように、生活の中からムダを省き物を大事にする運動を呼びかける標語を考えてください。

◆資格 新潟市民に限ります。
◆締切り 一月二十二日
◆入選 十編
◆賞金 一編当たり三千円
◆審査 市長ほか新潟市生活関連物資対策本部員
◆発表 二月中に本紙上で
◆申込み 住所・氏名・年齢を明記して新潟市生活関連物資対策本部（市生活課＝西堀通り六〒九五一）へ。一人何編でも応募できます。

野菜の上手な買い方

昔は、お店で格安の品を見てから献立を考えたものですが、最近は、お店へ行く前に献立を決める人が多いようです。

あらかじめ買い求める野菜その他が決まっていますから、入荷が少ないため高いものでも〝高い高い〟とこぼしながら買うことになります。これではせっかくの家計予算がくずれますので、高いとか品不足のときには献立を変えたり代用品を使うなりの工夫が必要です。

また、野菜は鮮度が大切なのに手をかけて洗われたものが歓迎されています。里いも、ごぼう、長いもなどは、ぜひ土つきのものを買い、使う分だけ洗って料理された方がよろしいでしょう。しかも土つきは洗ったものより安あがりです。

プロパンガスを節約しましょう!

○…湯沸し器は、できるだけ低温で使いましょう。
○…入浴は、ふろの温度が冷めぬうちに、家族そろって入るように心がけましょう。
○…ガスこんろで煮たき、湯わかしなどに使ったあとは、むだのないように、すぐ消しましょう。
○…ふろ、湯わかし器などのパイロットバーナー（たね火）は、必ず消しましょう。

生活関連物資相談 専用電話

28〜8100番

（市役所市民部生活課内）
どしどしご利用ください。

市・県民税 納期限一月三十一日 第四期分

納税通知書をお持ちになってお近くの銀行、農協へお納めください。

国民健康保険料 第五期分

納期限一月三十一日

市民相談室 気軽にご利用を

種別	実施日	時間	内容
市政相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	市の仕事についての苦情・要望
民事相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	困っていること悩んでいること
みどりの相談	毎月第1・第3月曜日	午前9：00〜午後4：00	樹木・草花の植え方・育て方
建築行政相談	毎月第3木曜日	午後1：00〜4：00	建築一般についての心得指導
マイホーム相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	住宅を建てたい人のために
水洗化相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	水洗便所と家庭排水
児童相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	子供の養育・子供と家庭
婦人相談	毎日	午前9：00〜午後4：00	婦人問題のすべて
法律相談（弁護士）	毎週水曜日 第1・第3金曜日	午後1：00〜4：00（予約制）	法律問題のすべて
家事相談（家裁職員）	毎月第2・第4月曜日	午後1：00〜4：00（予約制）	家庭内のもめごと

償却資産の申告 一月十七日までに

昭和四十九年度の申告につきましては、申告書をお届けしてありますが、事務処理の都合上、一月十七日までに、お忘れなくご提出ください。